

令和２年度第１回釧路市地域ケア会議 委員からの意見等の集約結果

意見	回答（市）
・新型コロナウイルスの感染防止の為、書面開催となりましたが、今後は ZOOM などのオンライン開催の可能性などありますでしょうか？ ・在宅医療・介護連携推進部会について、在宅高齢者の低栄養やフレイル、サルコペニアなどが昨今、問題となっています。つながり手帳にも食事面のことなど記載欄がありますが、北海道栄養士会釧路支部の方にも、今後委員やオブザーバー参加など、意見等聞ける機会があることを望みます。	・オンライン開催については、今後の状況を鑑みながら必要性を検討していきます。 ・つながり手帳については、研修会における意見交換に栄養士会も参加し意見をいただいております。
・在宅医療介護連携推進部会、生活支援体制整備部会、認知症施策推進部会の３部会に共通する課題で、今後グループワーク等研修会はどうか。	・全委員対象の高齢者虐待対応ケア会議等において、必要なテーマに沿った研修やグループワークを実施しており、今後も継続していきたいと考えております。
・高齢者虐待相談対応状況において、多い地域があるがこれは同じ人でも相談があった回数カウントされているのか、実人数なのか知りたい。	・同一ケースに対し、複数回対応しているため件数が多くなっております。
・精神疾患が原因で家族・親族と生活するのが難しい高齢者の対応について検討してほしい。	・高齢者の対応については、保健所等との連携、地域包括支援センター主催の地域ケア個別会議等での検討が考えられます。
・過日、所属町内会で自宅に戻れない事案発生、地域包括支援センターの協力により対応協議実施。今後、包括支援センターの協力により、町内を「３ブロック」に分け、責任者を決め、今後発生するであろう各事案に対応する体制を設置予定。	
・特定健診受診率、興味深く拝見しました。私たち看護職は現在の疾患や症状に対する観察や、ケアに、困われがちです。資料内の重症化予防の成果より、いかに、予防への取り組みが健康維持、医療費削減に効果的であるかを再確認しました。訪問看護の場面では、利用者のみならず介護者御家族の健康面に配慮することが重要であると言われます。サービス場面で健診受診の奨励を心がけたいと考えます。	
・資料から各団体の取組がわかり参考になりました。ありがとうございます。	